THE ROTARY CLUB OF TAKATSUKI　国際ロータリー　第２６６０地区

高槻ロータリークラブ
2020～2021
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

Ⅰ．真実かどうか

Ⅱ．みんなに公平か

Ⅲ．好意と友情を深めるか

Ⅳ．みんなのためになるかどうか

事務所　〒569-1116　高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6 階
TEL　072-683-1158　　FAX　072-683-1174
URL　　http://www.takatsukirc.org/
E-mail　takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日　毎週水曜日　12:30～13:30

例会場　高槻阪急 6 階 多目的ホール　TEL　072-684-5379

創　立　1954 年 6 月 15 日

会長　井前憲司　**幹事**　内本繁　**クラブ運営委員長**　長山正剛　**会報担当副委員長**　坂野信一

No.26　　2021 年 1 月 19 日　発行

１月は職業奉仕月間

◎臨時休会のお知らせ

・新型コロナウイルス感染拡大の現状を考慮して、1/20(水)・1/27(水)・2/3(水)の例会は休会となります。2/10（水）以降の例会につきましては、改めてご連絡申し上げます。

◎皆出席表彰に該当の会員の皆様へ

・この度は、おめでとうございます。12 月度皆出席表彰のお祝いのお品（図書カード）は、ご自宅へ郵送させていただきます。ご了承いただきますようお願い申し上げます。

12 月度皆出席表彰

山口　　誠君	通算	22 年
内本　　繁君	通算	7 年
髙木　正一君	連続	1 年

◎会長メッセージ

新年早々コロナによる緊急事態制限がかかりました。今般の波は以前に増し大きく、その割に政府の緊急事態宣言がゆっくりしていると不安に感じていました。大阪府も一線を引いて東京とは違うと言っていましたが京都市長が驚くように知事は方針を急変しました。確かにこの波は以前と比べものにならない大きさ（全国重傷者数 1 波=約 300、2 波=約 250 人、3 波=900 人）で、高槻でも西国街道沿・有馬断層帯に沿ってコロナクラスターが発生しています。そのため例会開催について持ち回り理事会にて宣言中は休会とすることを決めさせていただきました。少し急ぎすぎたかも知れませんがご了承ください。

コロナはいわば素粒子のニュートリノ(1 秒間に 100 兆超）が体を貫通していても全く気づかないように、どこにどういるか分からず気がつきません。そして、流感やインフルと違って怖いのは後遺症です。武漢では約 6～7 割の人が呼吸機能の劣化・倦怠感・味覚障害などの後遺症に苦しんでいるとのことです。個人的なことで恐縮ですが、9 月に顔面に帯状疱疹を発症しましたが、それがいまだに顔面神経痛という後遺症のため痛み止めを時々服用しています。いずれのウイルスもそれ自体はたいしたことは無くタンパクの袋に入った単なるＲＮＡなのですが、一旦体内に入り込まれると我々は自己免疫をおこし自分の神経網を毀損していくのでしょう。重体に陥る、または亡くなる方は、この免疫のサイトカインストームのため健全な組織が壊れたり血栓を生じて臓器不全などをおこすといわれています。我が高槻ＲＣも一旦はこのコロナの暴風をしばらくは身をかがめて通り過ぎるのを待たねばならないのかも知れません。

私自身、しかし身をかがめている間にもこの歴史的な渦中に置かれた事態を客観的に把握しておきたい。

ロータリーは機会の扉を開く

ホルガー・クナーク　RI 会長

情けないことに現在の対策は大正時代と何ら変わっていません。つまり、治療薬やワクチンがないためマスクをして、手指を洗い、人混み（三密）を避ける。いわば逃げの対策しかありません。エクモで助かる人は限定的です。コロナ発生から約一年、ここから国民を守ること（軍事・保健・通信等）の予算バランスなどを冷静に見ていかなければいけないのではないでしょうか。かつてＪアラートという北朝鮮からのミサイル攻撃があるという茶番劇を経験しましたが、予算が軍事に偏って保健所・医師・公立病院などを経済指標だけで削減し油断していなかったか。こうした検証とか、医療崩壊という言葉を聞かない日はないが、世界と比べ日本の医療体制のありかたや「緊急」事態の場合の日本中の病院の効率的な稼働の仕方（全国レベルで対応していく施策）をこの際確立して、救急搬送される方やＩＣＵが必要な方々が安心して病院を確保できるようにすべきと思います。また国内でのワクチン製造とその認可手続きについて、海外で出来ることが何故優秀な日本で出来ないのか、日々の死亡者の数をニュースで聞きながら、この問題の山の高さに眩みながらもロータリアンとしてなにか出来るのか、一歩引いて考えています。

　あと高槻ＲＣの当面の課題は、会員拡大についてどうしていくかです。会員の意見をまとめながら新たな道を拓きたいと思っています。今後新たに入会された会員を全員で祝福いただけるよう理事会・会員の知恵を頂きながら勧めます。ご協力をお願いいたします。

◎幹事報告

・米山奨学生の劉さんは 1/13(水)の例会に出席予定でしたが、1/13(水)が臨時休会となった為、1/13(水)事務局にて篠原会員より１月の奨学金とクラブ運営委員会からのクリスマスプレゼントをお渡し致しました。